ボーリング柱状図

	<u>調 査 名</u> 事業・工事名														ボーリングNO.														
ボ		ング	·2	No.3(右)				-	調査位置													シートNO. 北 緯 36°26′15.3000″							nn "
	注		-			- 曹 30 1	==											東 経 139°40′04.5000											
				栃木県栃木土木事務所										調査期間 2009-01-07 ~ 2009-01-13 現場 コア							東 絵 139 40 04.5000 ボーリン								
調査業者名						180°,			主任技師 北 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			使			代理人				盟 定 者 │				グ責任者						
孔口標高			局	92.58 m	上 90°			270 90 盤	BE 鉛	₹ a 水平 o 用			試 錐 機				落下用具			用具	具								
総	掘	進 ·	長	28.45 m	度	₹ 0.00 °				g 90°	0.0	00°	種	I)	ノジン							ポン	プ						
+255	+285	_	252	++		土 色 相			±π	地孔												F		試料採取			-	#2	
િ示	標	層	深	柱	土	ш	相	l	記		地層岩	内水	深	100	ر س	の打	*	具 .		八 司火	•		深	試験名	深	試		室	掘
尺	高	厚	度	状	質		対	対			体区	が (m)	度	打雪	と回り	撃回							度	および結果	度	料料	取	内	進
					X		密	稠			分	///		0	10	20 数										番	方	試	月
				図	分	調	度	度	事			測定		1		貫入			N	1	直					号	法	験	日
(m)	(m)	(m)	(m)									月日	(m)	10	20	30 量 (cm	0	10	20	30	40	50	(m)		(m)				
	92.33	0.25	0.25	0:0:0:	シルト	黒灰			含水中~小位。礫は 10~50mmの円~亜円礫	主体。								10		- 50	10								
				0.0.00	(M-G) 砂礫 (GS)				含水小位。 10~40mmの円~亜円礫 40~80mm介在。	主体に																			-
-1 -1				0.0.0.0	(/				3.70mにコア長20cmの玉石 マトリックスは砂主体に若 土含む。	5点在。 吉干細粒			1.15	5	7	10 30	22		•										-
-2				0.0.0					110.				1.45																-
2 :				0.0.0		灰褐	中ぐ。						2.15	7	8	8 30	23												_
-3				0.0.0		140	5						2.45																
				0.0.0									3.15	7	8	9 30	24)									
-4				0.0.0									4.15						_/										_
-	87.98	4.35	4.60	0.0.0									4.45	6	5	7 30	18		•										
- -5					砂礫 (GS)				[5.00]含水中 ~ やや多め。 10 ~ 30mmの亜円 ~ 亜角 に 30 ~ 70mm介在。	礫主体		01/08 5.15	5.15			40			$/\bot$						5.00				_
				0.0.0					マトリックスは砂及び細粒 [7.00]含水中位。 10~30mmの亜角~角礫			Ť	5.45	4	5	4 30	13	•											
-6				0.0.0.0					る。 30~80mm介在。 8.60m付近にコア長5cmの	玉石点			6.15			28													_
-				0.0.00					で マトリックスは砂及び細粒 8.00~9.00m間所々薄く粘 。(層厚2~3cm)	注。 注挟む			6.45	8	8	12 30	28									No.3	A		01/08
-7				0.0.0					[11.00]含水中位。 10~30mmの亜角~角礫	多くな			7.15			26 _				+									-
- - - -8				0.0.0.					る。 30~60mm介在。 12.80~13.75m間粘土分及 多く混じる。				7.45	8	10	8 30	26												
-8 -8				0.0.0.					マトリックスは砂及び細粒 [14.00]13.75m以深やや締ま 態呈す。	まった状			8.15			37	-								8.00				-
				0.0.0.0					[18.00]18.00~21.50m付近 礫分多く混入。礫 10~30 亜角~角礫主体。	0mmの			8.45	10	13	14 30	37				"								
-9 :				0.0.0.					22.00m付近より礫少な目。 [23.00]23.0m付近より 10~30mmの亜角~角礫				9.15			29	29												-
				0.0.0.					30~70mm介在。 強風化し砂状化した礫混じ 含有多くなり、マトリック 砂及び粘土。マトリックス	る。礫			9.45	10	10	9 30													-
-10				0.0.0. 0.0.0.0			中		砂及び粘土。マトリックス 密になる。砂岩の岩塊片混	くの砂も 記入。			10.15	14	14	8 30	36												01/10
				0.0.0. 0.0.0.		褐	ぐらい						10.45			0 00													-
-11				0.0.0. 0.0.0.0									11.15	6	7	7 30	20		•										-
- 40				0.0.0. 0.0.0.0									11.45																
-12 :				0.0.0.									12.15	12	10	33 11 30	33			•									_
-13				0.0.0.0									12.45																
				0.0.0.0									13.15	5	5	6 30	16												
-14				0.0.0.0									14.15							\									_
				0.0.0.0									14.40	17	20	5 25	>50					>							
-15													15.15			25					/								_
													15.45	9	14	12 30	35												01/12

2/2 ページ TCK12005040302.pdf (16 - 29 m)

